

千代田分流堰の魚道観察室(ととろ〜ど) (北海道幕別町)



パークゴルフとサウマン 象のまち



アクセスツール

”ととろ〜ど”の意味って？
↓
”とと”とは魚,”ろ〜ど”は道を指し、”魚の道”という意味となります



魚道観察室の様子

写真: 帯広河川事務所 提供

【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

【概要】

幕別町内に治水目的で設置されている千代田新水路があります。この施設は、魚類環境に配慮した水路式魚道と階段式魚道の二つの魚道施設を設置されています。水路式魚道はワカサギやイトヨなどの遊泳力の弱い小型の魚類が利用することを考えて作られた魚道です。階段式魚道は、サケやニジマス、アメマス、ウグイなど遊泳力が強い大～中型魚類が主に利用することを中心と考えられた魚道です。階段式魚道には魚が遡上する様子を見ることが出来る観察室が設置されています。特に、秋にはサケの遡上を見るために多くの人が訪れます。

【見どころ】

魚道観察室は十勝川に生きる魚たちの生活の一部を見ることができます。大きなガラス1枚を隔てて見られる魚たちの力強くダイナミックな魚の遡上は、たいへん迫力があります。また、魚道の底から魚たちの動きを見られるドーム型の窓もあり、水の中に潜った気分、魚の泳ぐ姿を楽しむことができます。他にパネルの展示や管理者による説明も実施しております。子供たちの学習の場としても利用でき、川に親しみ、魚や河川に興味を持ってもらえる施設となっています。エレベーターも設置していますので、どなたでも気軽に訪れられます。ぜひ足を運んでみて下さい。



ドーム型観察室の様子

- 水辺のイベント情報
- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒しスポット情報
- そのほかの水辺情報

—公開期間—

4月29日～9月30日	午前9時30分～午後5時00分	休館日: 公開期間は無休 見学料: 無料
10月中	午前9時30分～午後4時30分	
11月中	午前9時30分～午後4時00分	

※注意: 雨等で川の水が増水しているときは見られません。
また、季節・時間・天候によって遡上状況が変わります。

【応募理由】

千代田分流堰には魚道観察室があります。魚道観察室は観て楽しむだけではなく、学びの場として利用することができます。子供からお年寄りまでの方が楽しむことが出来ます。ぜひお越しください。

【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

撮影場所: 北海道幕別町相川127
撮影時期: 不明
撮影者: 帯広河川事務所

【応募者】

幕別町経済部商工観光課
問い合わせ先: 0155-54-6606